

情報交差点・心と心の交わり

## あじまへ

1年生女子個人 **準優勝** 真喜志寧音さん・寺田栞理さん 大宜味村教育委員会  
 2年生女子個人 **優勝** 金城希咲さん・前田菜雪さん 電話 44-3006  
 2年生男子個人 **優勝** 平良太誠さん・高良凌平さん FAX 44-3020  
**準優勝** 前田泰那さん・東圭史郎さん



## 第42回新報杯北部地区中学校ソフトテニス大会

10月12日（日）に名護市宮庭球場で開催された第42回新報杯北部地区中学校ソフトテニス大会個人戦に大宜味中学校ソフトテニス部が出場し素晴らしい成績を収めました。

前日の団体戦は運動会と日程が重なり出場できませんでしたが、それぞれが個人で活躍。1年生女子個人で真喜志寧音さん・寺田栞理さんペアが準優勝、2年生女子個人で金城希咲さん・前田菜雪さんペアが優勝、2年生男子個人で平良太誠さん・高良凌平さんペアが優勝、前田泰那さん・東圭史郎さんペアが準優勝に輝きました。

2年生がキャプテンとなって初めての大会。女子は「最後まで楽しく笑顔でプレー」をモットーに中ロブの練習に力を入れました。優勝した希咲さん、菜雪さんは「世界で一番最高の時間だった」とふり返り、準優勝の寧音さん、栞理さんは「準優勝出来て嬉しい。レシーブとサーブ練習を頑張った。試合ではお互いにコミュニケーションをとることを心掛けた」と喜びました。

決勝で同校対決となった2年生男子。優勝した太誠さん、凌平さんは「緊張感のある試合だった。練習では負けていたので勝てて良かった。素直に嬉しい」と喜び、惜しくも準優勝となった泰那さん、圭史郎さんは「悔しい。途中で安定していたけれど、配球を間違え、流れが変わってしまった。自分たちで流れを戻せるようにしたかった」と話しました。

新体制の大宜味中ソフトテニス部。これからどんなチームにしたいかという質問に男子は「沖縄県を引っ張れるようなチームとなり、九州優勝、全国でも優勝したい。届かない夢はない」、女子は「チームワークよく、みんなで声掛けできる、団体戦で賞をとれるようなチームにしたい。県でNo.1、九州大会出場を目指す」と答えてくれました。

これからのソフトテニス部に期待します！

# お知らせ 令和8年度 おおぎみこども園入園申込について

おおぎみこども園では令和8年度入園申込を下記の通り行います。

- 申込期間 : 令和7年11月4日（火）～11月28日（金）
- 申込対象 : 0歳（生後6ヶ月以上）～ 就学前の乳幼児
- 申込書類提出先 : おおぎみこども園 又は 大宜味村役場**住民福祉課**
- 書類配布先 : 大宜味村役場 住民福祉課 子育て支援係
- 申込提出書類 : ① 利用申込書、② 同意書、③ 申告書  
④ 家庭で十分な保育が出来ないことを証明する書類  
※2号認定、3号認定を希望する方のみ提出。  
(就労・内職・自営・出産・病気・看護・求職活動等の証明書)



⑤ 対象児童の健康診断書（在園児は不要です。特に用紙の指定なし）

※令和7年1月1日時点に大宜味村に住所がない保護者の方は課税状況の確認のため、課税証明書の提出、又は、マイナンバーの提出が必要です。

※兄弟姉妹で入園申込みを希望される場合は、②・④は1部だけの提出で結構です。

※本村では、大宜味村保育所入所選考基準表に基づき優先度を決定することにより、利用調整を行っています。村HPにおいて保育所等入所における選考基準及び方法を公表しています。

## お問い合わせ

大宜味村役場**住民福祉課** 子育て支援係 ☎0980-44-3003

## 麻薬探知犬に興味津々… 薬物乱用防止教室

10月23日（木）、大宜味小・中学校体育館において小学6年生、中学生を対象に喫煙・薬物乱用防止教室が行われました。

この日は麻薬探知犬も来ると聞いてワクワクした様子の児童生徒たち。

最初に沖縄地区税関監視部統括視官の久場さんが税関の仕事について説明があり、第2部では薬物乱用の恐ろしさについて紹介。薬物を使うことで身も心もボロボロになってしまうこと、もし誰かに薬物使用を勧められても断ること、話をそらすこと、時には逃げることも必要だと話しました。

そしていよいよ麻薬探知犬が登場。かわいいラブラドルレトリバーに児童生徒たちのテンションも上がりました。麻薬探知犬は麻薬の匂いをかぎ分け、においのついたものを見つけるとおすわりしてハンドラーに知らせてくれます。デモンストレーションには児童生徒も参加。旅行者に扮した5名の児童生徒のうち1名が麻薬の匂いのついたバッグを持ちます。すると探知犬のコルビー号に一人一人匂いを嗅いでいき、匂いのついたバッグを持った生徒の隣におすわり。見事犯人役を的中させ、みんなも盛り上がりました。

教室を終え中学2年生の大湾光さんは「税関の仕事は細かく荷物を調べていることがわかり、短い時間で探すことも大切だと知りました。悪い人たちにだまされて薬物を使うことがないよう心がけ、一度だけの人生を一人一人楽しみたいと思いました」と感想を述べました。

薬物の恐ろしさや悪いものが入ってこないよう私たちの安全を守ってくれている税関の仕事を知るいい機会となりました。



# おおぎみこども園 うんどうかい

10月4日（土）、おおぎみこども園において令和7年度第6回おおぎみこども園運動会が開催されました。今年度はこれまでと違い、子どもたちの暑さ対策、保護者に間近で園児たちの活躍する姿を見てもらうため保育部は室内、幼児部は時間室内と園庭を使い、場所を分けそれぞれのクラスでの活動をお披露目する形を取りました。



運動会に向けてたくさん考え、いっぱい練習してきた園児たち。家族に見守られながら、自分たちができるようになったことを堂々と披露。幼児部の園児たちは友達と協力もしながら種目に挑戦しました。園児たちの頑張りに応援に来た家族の顔も満面の笑顔になりました。



# 令和7年度大宜味小・中学校 運動会



10月11日（土）、大宜味小・中学校グラウンドにおいて令和7年度第10回大宜味小・中学校運動会が開催されました。

この日は台風の影響もあり、体育館とグラウンドに分けての開催となりましたが、運動会テーマの「一致団結 楽しく笑顔、全力パワーではじけよう」のもと、小1から中3までそれぞれの種目を全力で挑みました。初めて運動会に参加する小学1年生はかわいいダンスでみんなを魅了。全力で走るかけっこは入学してからの成長を見せてくれました。最後の運動会となる中学3年生はダンスやエイサー、リレーを率先して楽しみ、後輩たち引っ張るリーダーとしての姿を見せてくれました。

児童生徒が主体となり、盛り上がる運動会となりました。



### 初対面の友達にドキドキ… 英語で遊ぼう♪交流しよう！真喜屋小と交流授業

10月14日（火）、大宜味小学校5年生と真喜屋小学校5年生が英語の交流授業を行いました。

大宜味小、真喜屋小ともにずっと1クラス編成が続いており、クラスメイトとの交流は慣れていますが、より相手意識を持つこと、コミュニケーション能力を高めること、初対面の人との関わり方を身につけることを目的に交流授業を行う運びとなりました。

この日のめあては「お互いのことを良く知るために何ができるかをたずね合おう！」。遊びや質問を通してお互いのことを知ります。

ジャスチャークイズでは英語だけでは伝わらない部分をジェスチャーでカバー。アニマルバスケットはフルーツバスケットの動物版。カンガルー、金魚、チーター、鳥に扮して「I can ~」、「I can't ~」で動物を表し移動します。最初は緊張気味の大宜味っ子でしたが、積極的な真喜屋小の子たちに引かれ、徐々にコミュニケーションが取れるように。

インタビューBINGOでは相手にピアノや水泳、料理などをできる？できない？を「Can you play ~」で質問。BINGOを埋めていきます。最後は積極的に交流を深めていく児童たち。

授業を終え、比嘉蝶朱さんは「真喜屋小の人はスポーツマンがいっぱいいることがわかった。クラスに双子が2組いることもわかった」と発表。たずね合いの成果を見せてくれました。

ともに遊び、学ぶことで有意義な時間を過ごせ、楽しく実りのある交流会となりました。



### 図書室情報

No.75 2025年（令和7年）11月

大宜味村図書室（旧議会棟）  
大宜味村字大兼久 157 番地 0980-44-3009

### 新着図書

『風の谷』という希望一残すに値する未来をつくる』 平一紘 / 著・宝島社

『クスリ絵の医師が教える心と体の不調を改善する電磁波ケアブック』

丸山修廣 / 著・徳間書店

『防災リュックはじめてBOOK』 二荷智也 / 著・徳間書店

『すべてを蒸したいせいろレシピ』 りよ子 / 著・Gakken

『はてしない物語』 ミヒヤエル・エンデ / 著・岩波書店

『はじめてのクリスマス』

マック・バーネット / 著・偕成社

**本のリクエスト受付中  
おひとり年度内5冊まで**

11/1（土）に行われた「空とぶ  
図書館」で借りた**沖縄県立  
図書館の本は、12/1（月）**

までに大宜味村図書室  
（旧議会棟）へ  
返却してください。



### 11月図書室カレンダー 閉室日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

### 10月の統計（10/22まで）

- 入室者数…のべ67人
- 貸出冊数…93冊
- 現在の蔵書数…9,254冊

### ●利用状況累計（2019年9月～）●

- 入室者数…のべ4,465人
- 貸出冊数…7,239冊
- 登録者数…198人

### 楽しい実験から見えてくる森の役割 やんばるリンクス出前授業

10月7日（火）、大宜味小学校4年生の社会科の時間にやんばるリンクスの金城幸夫さん、山川英雄さん、福井淳一さん、やんばる野生生物保護センターの大嶋優希さんを招いて「森と川について考える」授業を行いました。

1学期に水やダムについて学んできた4年生。今回は森があること（山に木があること）で、川の水の流れにどのような効果をもたらすか模型を使って実験します。

児童たちは2班に分かれ、雨を降らす係、時間を計る係、記録する係、流れた水の量を計る係、森を作る係、発表する係を決め、実験開始。

まずは木のない山に雨が降った時、川にどのように雨が流れるか、海までどれくらいかかるかを計測しました。両班とも30秒ほどで海まで達成。その後、海にたまった雨を計ると、初めに雨で降らせた時の量とほとんど変わりませんでした。

次に山に疑似の土を準備しその上に草、草の上に木を植え、森を準備。先ほどと同じように雨を降らせます。すると、どうでしょうか、雨が海に流れ着くまで倍近い時間がかかりました。さらに海に溜まった雨の量を計るとものすごく減っていることがわかりました。

実験を終え、児童たちからは「山に木や草があった方が川の流れが遅かった」、「森がたくさん水を吸収していることがわかった」、「何も生えていない山と木の生えた山では流れ出す水の量がとても違うことに驚いた」などの感想があげられました。

授業をふり返り、大嶋さんは「大宜味村は自然豊かな地域。みなさんはその中で暮らしている。自然という動植物が目立つが山や川や森といった環境が土台となり自然が作られている。この土台のバランスが崩れてしまうと生きものにもみなさんの暮らしにも関わってくる。今日の授業で土台の大切さをわかってもらえたら嬉しい」と話しました。

当たり前のようにある山や森ですが、実は野生生物の暮らしだけでなく私たちの生活も守り支えていること、大切にしないといけないと思わせてくれる授業となりました。



### 自分事として考えよう！自分の身は自分で守る！小4防災授業

10月17日（金）、大宜味小学校で大宜味村役場総務課の安里瞬さんを講師に招き、4年生を対象にした防災の授業が行われました。

始めに映像を見て海の深さによる津波の速さや高さを学び、東日本大震災の時に大きな船を陸地まで運んでしまうほどの津波の恐ろしさを知り、安里さんからは大きな揺れや津波警報が出たら直ちに避難すること、津波は何度も襲ってくるので警報が解除されるまでは避難場所に留まっておくことを教えてもらいました。

また、一人一人に大宜味村防災・減災ガイドブックが配られ、地図を見て自分の家の位置を確認、もし災害が起きた時どこに避難するかを地図に記し、他に水辺の近くにいた時や学校にいた時、遊んでいる時などあらゆる場面を想定してそれぞれの避難場所についても考えました。

次に大宜味村に備蓄している赤ちゃんからお年寄りまで様々な人が利用することを考えた食料や衣料品などを紹介してもらい多くの種類の備蓄品があることを知りました。

安里さんは「地震や津波が起こった時、まずは自分の身は自分で守ることをしてほしい。今日学んだことをお家の人に伝え、実際に地震や津波などの災害にあった時、どこに避難するかなど家族で話し合って決めておいてほしい」と伝えました。

地震や津波はいつ襲ってくるかわかりません。他人事ではなく自分のこととして考え、日頃から意識して生活することを考えさせられる授業でした。



政信教育長のあじま～コラム



「やなせたかしさんの生涯」

9月まで、NHKで放映されている連続テレビ小説は、“アンパンマン”を生み出したやなせたかしと暢の夫婦をモデルにした物語でしたね。

私がやなせたかしさんを知ったのは、“アンパンマン”が世に出る遙か前のことです。高校時代所属していた部室の壁に掲示されていた「涙は今もあふれているけれど 過ぎてしまえば今は昔 思い出しっちゃいけない 悲しいことを」というやなせさん作の詩との出会いからです。なぜか、心にずしんと響きそれから今日まで、忘れずしっかりと心に刻まれています。

アンパンマンや「手のひらに太陽を」の作者と同人物だと知ったのはずいぶん後のことです。やなせさんの没後、書籍を数冊読んでみました。また、今回の朝ドラの放映をきっかけに新たに「アンパンマン やなせたかしの生涯」という本を取り寄せました。これまで読んだ本には、私の心に刻まれた詩のことはありませんでしたが、やなせさんの歩んできた人生や考え方から詩の意味を理解することができました。やなせさんはたった一人の弟を戦争で亡くし、そして自身も戦争を経験しています。戦地で何よりも辛かったことはひもじさとの戦いだったそうです。その経験から今も世界のどこかで飢えで苦しんでいる人を助けてあげたい、と自分の顔を食べさせるアンパンマンをなんと50年以上も前に世に送ったそうですが、当初は顔を食べさせるなんてけしからんというクレームなどで不人気だったそうです。また、悪をやつけるヒーローは結局、町や環境を破壊する、武器を使って悪人を退治するなどにも違和感を感じ、弱くても心やさしく身近なヒーローにしたいという思いもアンパンマンにはあったそうです。何度も非難されながら自分の信念を曲げず書き続け、今では日本中の人たちに愛される作品になりました。作品の根底には戦争体験がありました。体験に基づいた信念はすごいものだと思います。そして苦しくても（認められなくても）、自分の信ずることを粘り強くやり抜くことも深く心に残りました。

今月の生きもの

リュウキュウコゲラ：キツツキ科



撮影：村山望

こんにちは！私、リュウキュウコゲラです。  
みなさんの家の近くにもすんでいる国内で最小のキツツキの仲間です。小さいけれど私もキツツキなので、自分の巣穴は自分で掘ります。もちろん、食事の時も。幹の中にいる虫などを食べます。姿を見つけるのは難しいですが、ギーギーという鳴き声は聞いたことある人もいるかも。やんばるでは森にすむシジュウカラやヤマガラとともに混群を作ります。小鳥の群れをみたら私たちがいないか探してみて♪

11月の行事予定

- |                                     |                                     |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1日（土）しまんちゅ芸能<br>おおぎみ展 ～2日           | 14日（金）（園）秋の遠足（全園児）<br>わんぱく体験団⑤ ～15日 |
| 3日（月）文化の日                           | 16日（日）（中）地区総合文化祭・音楽発表会              |
| 4日（火）区長会（小中）地震・津波避難訓練               | 22日（土）第77回沖縄県県民体育大会 ～23日            |
| 5日（水）県広域地震・津波避難訓練<br>（小）5年生宿泊学習 ～6日 | 23日（日）勤労感謝の日 11月30日                 |
| 8日（土）ツール・ド・おきなわ ～9日                 | 24日（月）振替休日                          |
| 10日（月）（中）修学旅行 ～12日                  | 27日（木）定例教育委員会会議                     |
| 12日（水）（園）地震・津波避難訓練                  | 30日（日）日曜授業参観・きらめき発表会                |



カメラの日